

国道298号 東京外かく環状道路（外環）
平成21年12月16日（水）16時から
市川市^{こくぶん}国分地区の市道0130号線（通称：バス通り）周辺で、
外環の歩道等の一部が利用できるようになりました。

-記者発表資料-

国土交通省関東地方整備局首都国道事務所と東日本高速道路（株）関東支社千葉工事事務所では、外環（千葉県区間）の平成27年度全線開通を目指し、事業を進めています。

全線開通に先立ち、東日本高速道路（株）関東支社千葉工事事務所が施工をしている、市川市国分地区の市道0130号線（通称：バス通り）付近で、交通安全の向上などを目的に、外環の歩道等の一部が、先行整備として暫定形で開通し、平成21年12月16日（水）16時より利用できるようになりました。

開通に先立ち、当日15時から市川市及び周辺自治会による歩き初め等が行われました。これには、開通区間の近隣にある国分小学校・中国分小学校の先生や児童を含む約60名が参加しました。

今回の開通区間を含む「先行整備区間3（県道市川松戸線～県道高塚新田市川線間）」については、地域の交通環境改善などを目的に、歩道等で構成される環境施設帯を可能な範囲で整備を進めてまいります。

〔歩き初めの様子〕



平成21年12月24日

東日本高速道路(株) 関東支社 千葉工事事務所
国土交通省 関東地方整備局 首都国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会
千葉県政記者クラブ、市川市政記者クラブ、松戸記者クラブ

お問い合わせ先

東日本高速道路(株)関東支社	千葉工事事務所	電話043-350-3321(代)
	副所長 松村 まつむら	龍之、工務課長 千葉 ちば たかひと
国土交通省関東地方整備局	首都国道事務所	電話047-362-4111(代)
	地域広報官 金子 かねこ	剛、計画課長 丸山 まるやま まさひろ

今回開通区間の概要



※IC・JCT名は仮称です

【開通区間の概要】

いちかわ こくぶん

区間：市川市国分地区 市道0130号線周辺

延長：約1.0km

(環境施設帯の歩道等の一部)

日時：平成21年12月16日(水)16時

先行整備区間3整備イメージ

環境施設帯

国道部

歩道
副道

(暫定形)

高速道路部



※今回開通箇所

交通量の多い市道0130号線（通称バス通り）に並行して歩道等が整備されることにより、通学路等の歩行者の安全性が高まります。

開通に先立ち、市川市及び周辺自治会により歩き初め等が行われました。



今回開通区間の概要



開 通 前



バス通り沿いに整備された歩道



J A 付近の歩道

開 通 後